

一級河川利根川水系湯西川ダム建設工事 県道黒部西川線改築工事 事業説明会次第

平成22年 6月12日(土)

午後2時00分から

午後4時00分まで

日光市湯西川体験農業交流センター

1. 開 会
2. 説明者紹介
3. 説 明 (事業の目的及び内容)
4. 質疑応答
5. 閉 会

国土交通省
栃 木 県

関東地方整備局
日光土木事務所

湯西川ダム工事事務所

説 明 項 目

一級河川利根川水系湯西川ダム建設工事

1. 事業の名称
2. 事業の認定の申請を予定する区間
3. 事業の目的
4. 事業の内容

県道黒部西川線改築工事

5. 事業の名称
6. 事業の認定の申請を予定する区間
7. 事業の目的
8. 事業の内容

事業用地の取得状況

土地収用法の手続き

一級河川利根川水系 湯西川ダム建設工事

国土交通省 関東地方整備局
湯西川ダム工事事務所

事業の名称

一級河川利根川水系湯西川ダム建設工事

- ・ 右岸：栃木県日光市西川字穴田地内から
栃木県日光市湯西川字山越地内まで
- ・ 左岸：栃木県日光市西川字高瀬地内から
栃木県日光市湯西川字山越地内まで

事業の認定の申請を予定する区間

起業地 右岸：栃木県日光市西川字穴田地内から栃木県日光市湯西川字山越地内まで
 左岸：栃木県日光市西川字高瀬地内から栃木県日光市湯西川字山越地内まで



流域図



湯西川ダム建設の目的



湯西川ダム

洪水調節

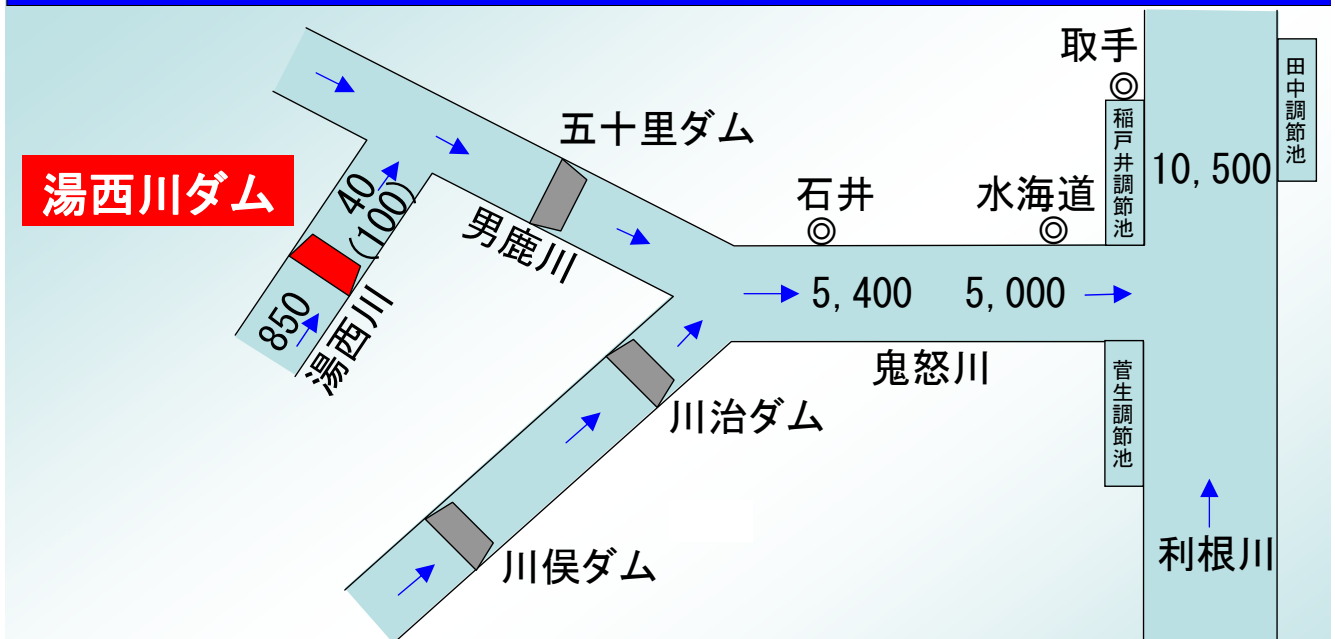
流水の正常な機能の維持

かんがい用水の供給

水道用水の供給

工業用水の供給

計画高水流量配分図



湯西川ダム

河川名	基準地点 (主要地点)	基本高水のピーク 流量 (m ³ /s)	洪水調節施設によ る調節流量 (m ³ /s)	計画高水流量 (m ³ /s)
利根川	(取手)	—	—	10,500
鬼怒川	石井	8,800	3,400	5,400

洪水調節

- ①利根川本川の洪水に影響を与えない。
- ②鬼怒川を洪水から守る。
- ③川治温泉街を洪水から守る。

鬼怒川の洪水



湯西川ダムで調節することにより、鬼怒川の洪水を低減することが可能となる。

川治温泉街の洪水



湯西川ダムで調節することにより、川治温泉街の流下能力(500m³/s)の範囲内に洪水を低減することが可能となる。

流水の正常な機能の維持

- ① **鬼怒川及び利根川下流部に存在する既得水利の安定的補給**
- ② **魚類の生息環境を改善するための必要流量として、佐貫地点で他の施設と相まって維持流量2.4m³/sを確保**
- ③ **観光地である五十里ダム下流の景観を保全するため他の施設と相まって維持流量1.5m³/sを確保**

かんがい用水

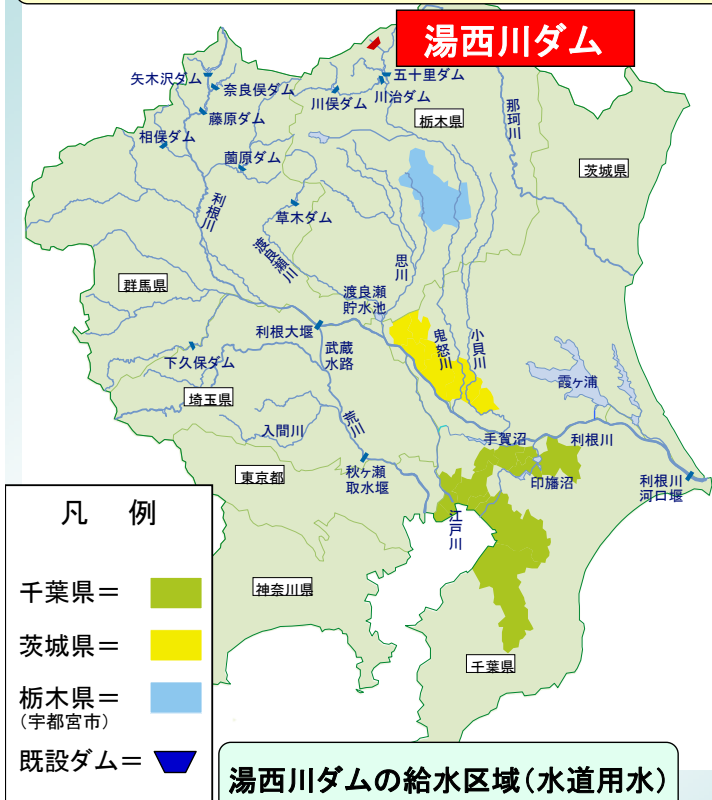
田川沿岸の農地は、代掻き、田植期に水利用が集中し、水不足が発生。
 湯西川ダムは、田川沿岸2,000haの農地へ安定的にかんがい用水を供給。



田植時期の水利用が集中している田川の状況

水道用水

湯西川ダムは、新たに栃木県宇都宮市、茨城県及び千葉県の水道用水の取水を可能とする。



	湯西川ダム開発水量 (m^3/s)
宇都宮市水道	0.300
茨城県水道	0.218
千葉県水道	1.510

工業用水

湯西川ダムは、千葉の産業を支えている京葉臨海工業地帯へ安定的に工業用水を供給



京葉臨海工業地帯

	湯西川ダム 開発水量 (m^3/s)
千葉県 工業用水道	0.190

京葉臨海工業地帯

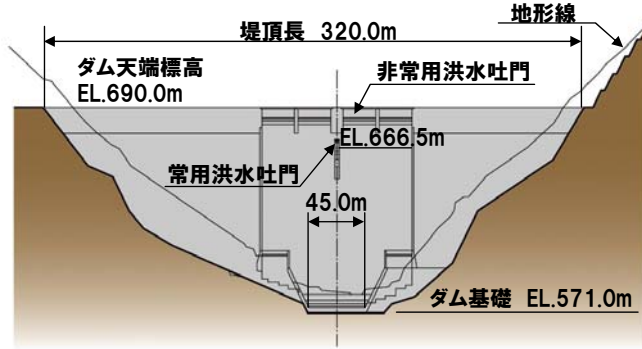
化学工業、食品製造業、
石油・石炭製品製造業

湯西川ダム・貯水池の諸元

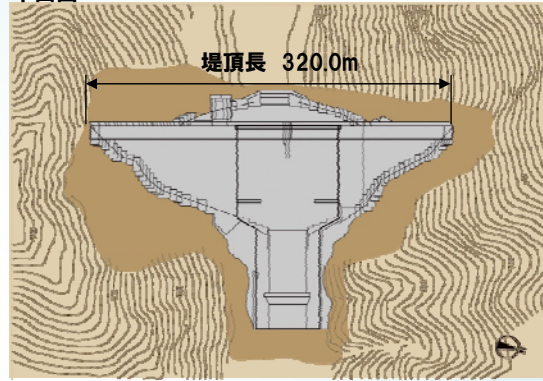
型式	重力式コンクリートダム
堤高(ダムの高さ)	119.0m
堤頂長(ダム天端の長さ)	320.0m
堤体積	約103万 m^3
堤頂(標高)	EL. 690.0m
洪水調節方式	自然調節(ゲート無し)
集水面積(ダムの流域面積)	102.0 km^2
湛水面積(ダム湖の面積)	1.98 km^2

湯西川ダムの構造諸元

下流面図

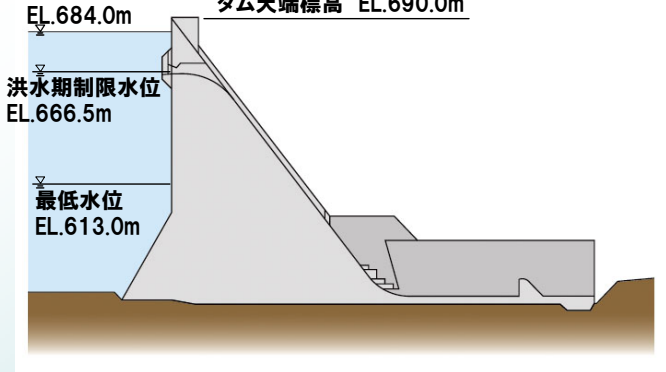


平面図



湯西川ダム	
ダム形式	重力式コンクリートダム
堤高	119.0m
堤頂長	320.0m
ダム天端標高	EL. 690.0m
堤体積	約103万m ³

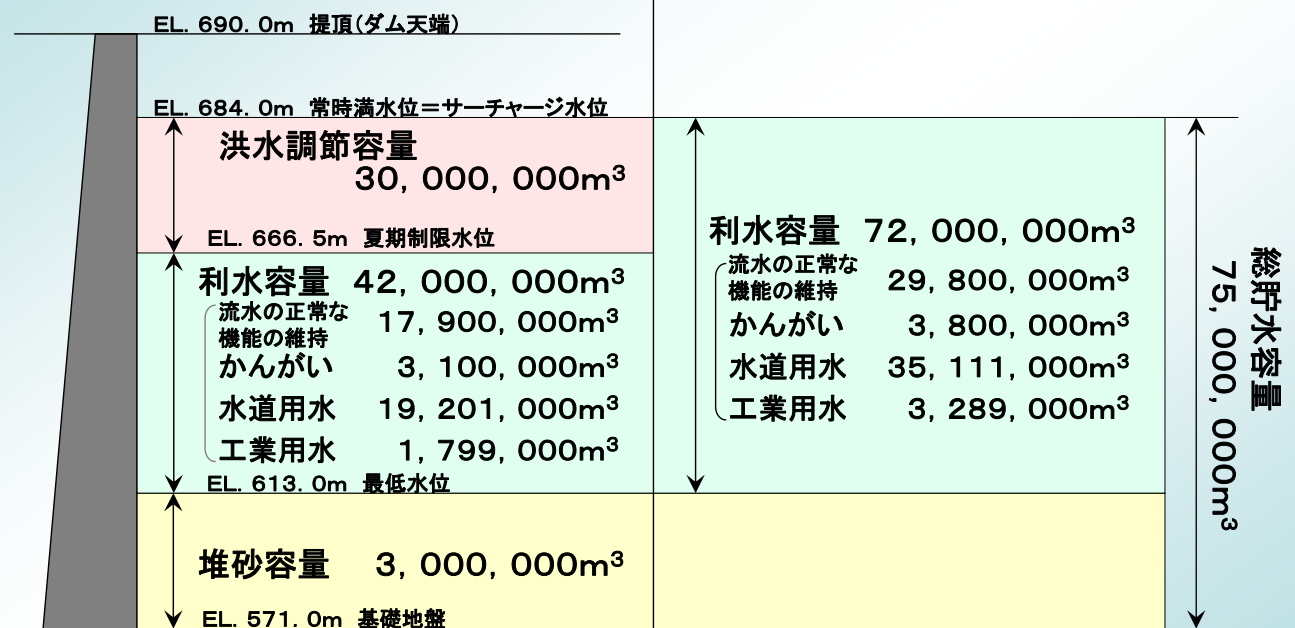
サーチャージ水位及び常時満水位



湯西川ダム貯水容量配分図

洪水期
(6月15日～9月30日)

非洪水期
(10月1日～6月14日)



県道黒部西川線改築工事

栃 木 県

事業の名称

県道黒部西川線改築工事

- ・ 栃木県日光市湯西川字長沢ミネ地内から
栃木県日光市西川字穴田地内まで

事業の認定の申請を予定する 区 間

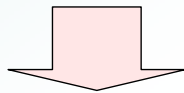
起業地 栃木県日光市湯西川字長沢ミネ地内から栃木県日光市西川字穴田地内まで



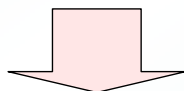
整 備 効 果

県道の整備により

- ・落石及び土砂崩れによる自然災害等の危険性の軽減
- ・現道の線形不良箇所及び道路幅員の狭小区間の解消
- ・堆雪帯の設置による安全かつ円滑な交通の確保(冬期)

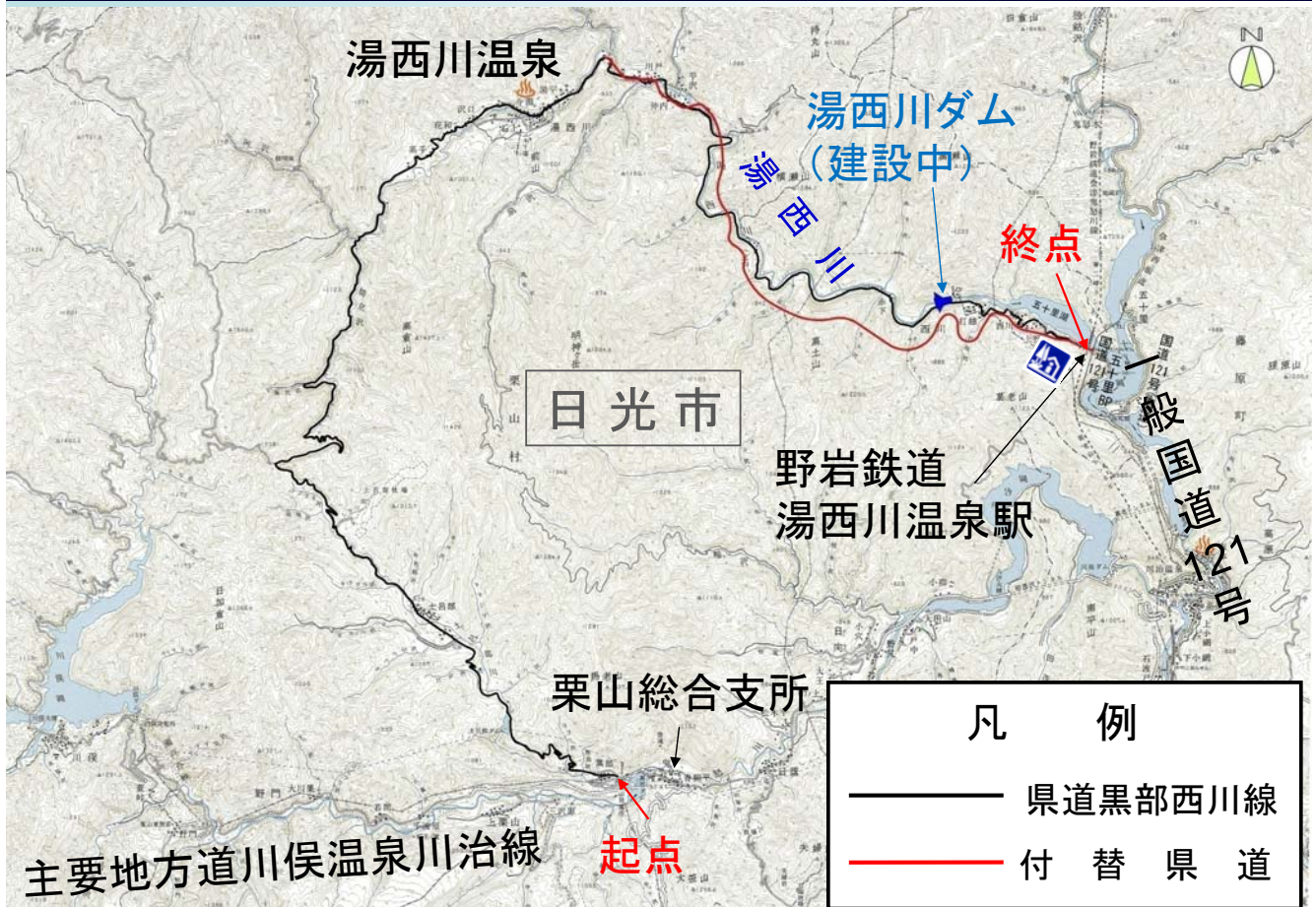


年間を通して、生活道路・観光路線としての機能が向上



- ・地域間の連携強化(湯西川温泉 ↔ 鬼怒川温泉・今市)
- ・所要時間の短縮及びアクセスの向上
(住民の日常生活・医療・消防・防災等)
- ・観光を主とした地域振興による経済活動の活性化

経路等の概要



構造の概要

構造の概要

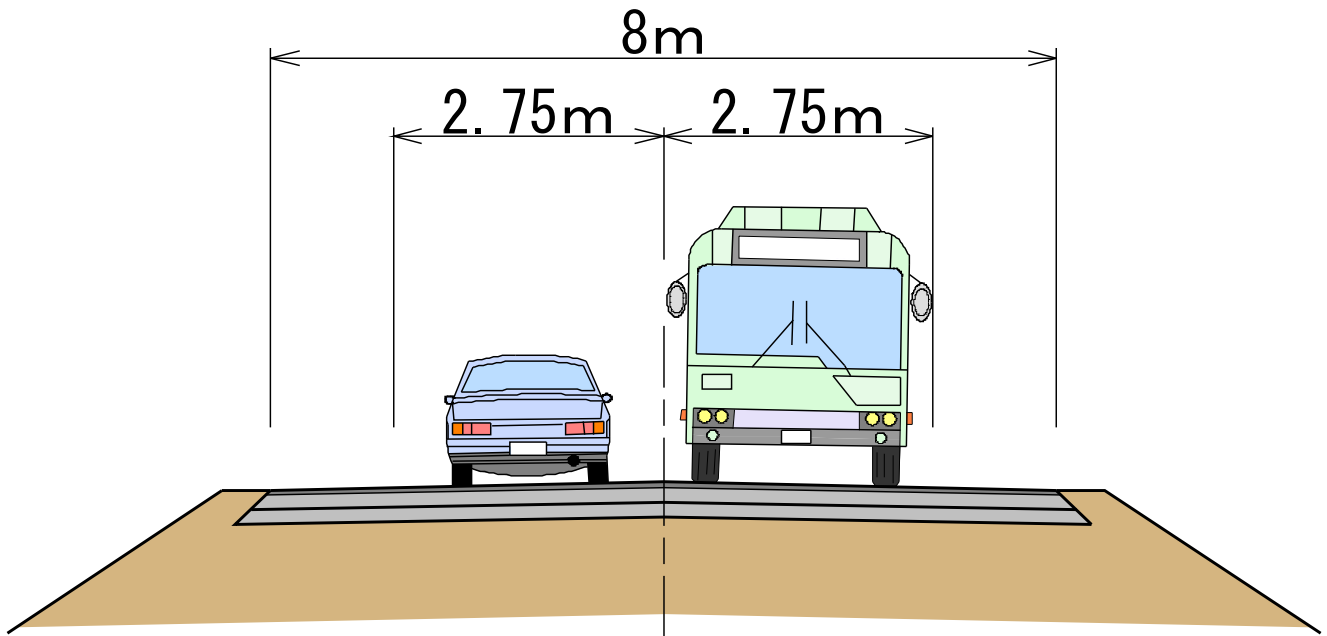
一般土工部	:	2.0km
橋梁部	:	1.5km (13箇所)
トンネル部	:	3.9km (7箇所)

道路規格

道路区分	:	第3種第4級 (山地部)
設計速度	:	40km/h
車線数	:	2車線

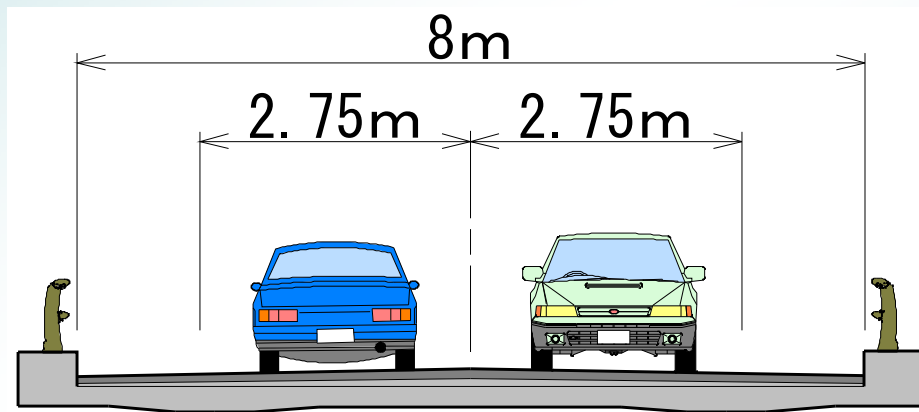
構造の概要

標準断面図(一般土工部)



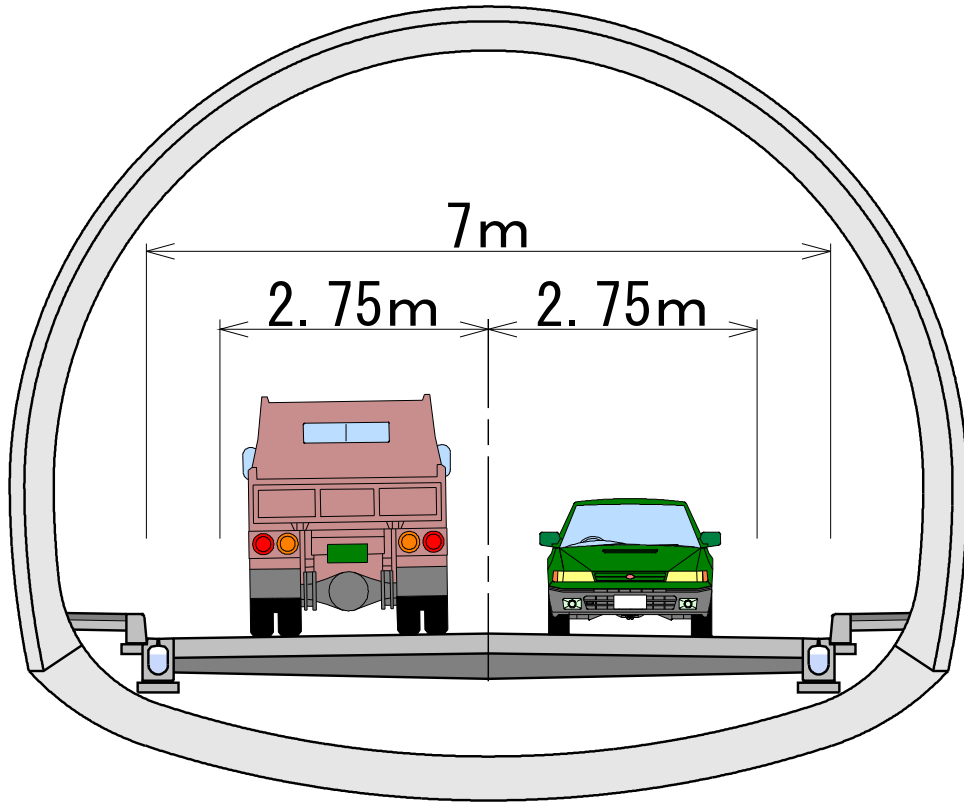
構造の概要

標準断面図(橋梁部)



構造の概要

標準断面図(トンネル部)



土地収用法の手続き

